

「人工知能の最前線とDeepZenGo」 “The current state of AI technology and computer Go”

概要：近年のディープ・ラーニング技術の進歩による画像認識精度の向上に伴って、人工知能技術の応用分野が格段に広がり、例えば自動運転車の開発競争が激化している。昨年3月のAlphaGo対イ・セドル九段の五番碁は囲碁界だけでなく世界中で大きく報道された。しかし一方では、近い将来人類が人工知能に征服されるかのように煽る報道もあり、社会問題にもなっている。

本講演では、我々が開発している国内最強の囲碁人工知能、DeepZenGoを切り口に、最新の人工知能技術で何ができて何ができないか、そして人間の知能の複雑さ・巧妙さについて述べると共に、人類が人工知能技術の恩恵を享受する未来社会を展望する。

講師： かとう ひでき 加藤 英樹 氏 (チーム DeepZen 代表)

プロフィール： 1953年、東京都出身
1977年、東京工業大学工学部電子物理工学科卒業
1980年、東京工業大学工学部情報工学専攻修了
1980～1982年、東京工業大学工学部助手
1982～2001年、(株)富士通研究所にて応用人工知能、人工神経回路網などの研究開発に従事
2006～2010年、東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻博士課程にてモンテカルロ碁を研究
電子情報通信学会、情報処理学会、日本神経回路学会、International Computer Games Association 各会員。コンピュータ囲碁フォーラム理事、チーム DeepZen 代表。

日 時：2017年5月26日(金) 16:10～17:40

会 場：ホテル ルブラ王山 千成の間

主 催：一般社団法人 情報処理学会東海支部

後援(予定)：公益財団法人 科学技術交流財団

協賛(予定)：IEEE 名古屋支部

事務局：〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18

TEL:052-231-3564 E-mail: shibu@ipsj-tokai.jp

<http://www.ipsj-tokai.jp/>